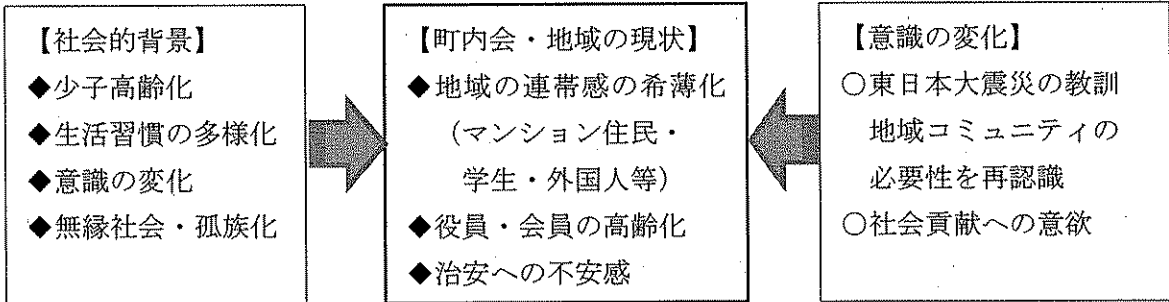


## 目 次

○ 提言要旨	1
I. はじめに	2
II. 社会環境の変化と町内会の現状	2
1 帰属意識の希薄化	
2 町内会の現状	
3 意識の変化	
III. 地域における大学生の現状	4
IV. 政策提言	6
1 政策のねらい	
2 モデル都市の設定について	
3 「大学生の地域デビュー」における行政・町内会・大学の連携のあり方	
V. 施策	8
1 いざという時ひとりにならない・させない作戦	
2 町内会の認知度アップ作戦	
VI. 「地域の絆」づくり推進のビジョン —行政の役割—	13
VII. おわりに	14

**提言の要約 地域の絆があなたを救う! ~大学生の地域デビュー~**

地域のつながりの核として町内会を位置づけ、大学生を地域の新しい力ととらえて、大学生と地域の接点を作ることにより、安心・安全な住みよいまちを実現する。



町内会：①新たな人材の確保 ②直接知り合うことで大学生を理解し不安感の解消  
③「I市地域活動サポーター」制度により地元商店街の活性化  
大学生：①社会のルールを学ぶ機会②「I市地域活動サポーター」制度登録による特典  
行政：①専門知識を持つ大学生（人的資源）の活用が活気あるまちづくりにつながる

**★いざという時ひとりにならない・させない作戦**

**【施策1】**

- ①災害時の携帯電話使い方講座
- ②防災訓練の実施  
〔携帯電話の使い方実践編〕

**【効果】**

- ★非常時に孤立する人をつくらない
- ★災害時の対応力がアップする

**★町内会の認知度アップ作戦**

**【施策2】**

- ①町内会・大学・行政の共同研究による町内会研究会の立ち上げ
- ②町内会・大学・行政の協働によるパンフレットの作成・活用

**【効果】**

- ★町内会の正確な実態を把握できる
- ★町内会の意義・活動内容の理解が広がる



**【波及する効果】**

- ★地域の連帯感が深まり、地域への誇り・愛着心が醸成される
- ★地域の新しい担い手の育成
- ★安心・安全な住みよいまちの実現